

Q そろそろ婚活も始めたい30歳代男性です。会話下手で、家族や職場の人と会話が続きません。コミュニケーションのコツを知りたいです。

A 例えば「今朝、電車が止まってしまって」こう相手が言ったらあなたは何と返しますか？「へえ、大変だったね」だけでは、話はそこで途絶えてしまいます。

◆相手に関心を持ち耳を傾ける

相手の話や意見に興味を持って聞いてあげる。それだけで状況はがらりと変わります。思いやりをもって「どうして止まったの？」「気分が悪くならなかった？」「仕事には間に合った？」など、相手の気持ちをくんだ言葉をかけると、自然に会

話につながります。時には目で語りかけて。日常のささいなことにも関心を持ってやりとりすれば、どんどん話題が広がります。家族との会話も同じです。大切なのは素直な心で接する事です。

◆素直さは、婚活のポイントにも通じます

素直な気持ちで会話できる人は、相手に「もう一度会いたい」と思わせることができます。また、いち早く成婚できるのは、話し方や身だしなみなどのアドバイスを素直に聞ける人なのです。

会話が弾むポイント

- 相手の話に関心を示し、7割方は聞き役に回る
- 自分の意見を押し通さず、素直な心で聞き、話す
- 目をそらさず、にこやかに



回答者：高野友理さん  
日本プライダル連盟加盟の市内「チェルキオ結婚相談所」代表コーディネーター。同連盟の仲人婚活エキスパート資格を持ち、対人印象をアップする方法、会話術など、会員一人一人に寄り添ったアドバイスを行う。算術学、四柱推命学に精通し、相性診断や恋愛相談にも対応。幅広い世代の婚活サポートにあたる。

グラフで見るキーワード  
自治会の課題と女性自治会長

我孫子市には現在188の自治会があります。会長職に就く女性は全体の13.8%。全国平均5.4%(図1)を上回っていますが、住民の半数が女性と考えるとかなり少ない比率といえます。

平成24年に実施した市の自治会等アンケート調査では、活動する上での課題として約7割が「構成員の高齢化」をあげています。役員への成り手については5割以上が不足していると考えていることが明らかになりました(図2)。

この課題は全国レベルで見ても同様です。国が昨年、全国の自治会について行った調査報告書(※)によると、「役員・運営の担い手不足」「役員の高齢化」を課題とする回答は本市よりも圧倒的で、いずれも8割以上となりました。

同報告書に示された自治体へのアン

ケートでは、女性が自治会長になることが難しい理由について、約7割が「女性自身の意識」で、約5割が「男性自身の意識」という結果が出ています。

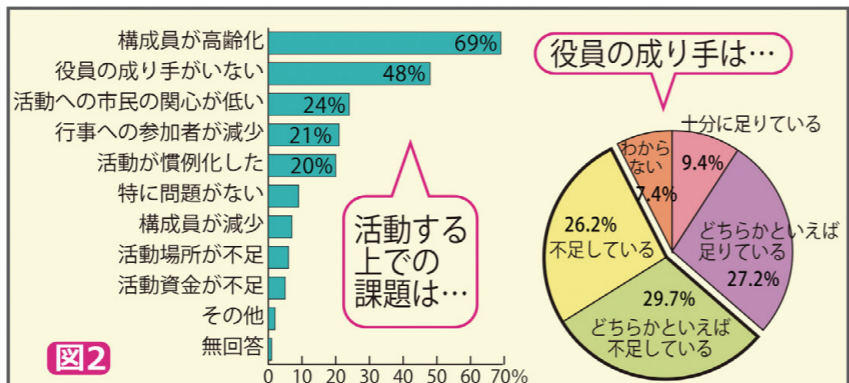
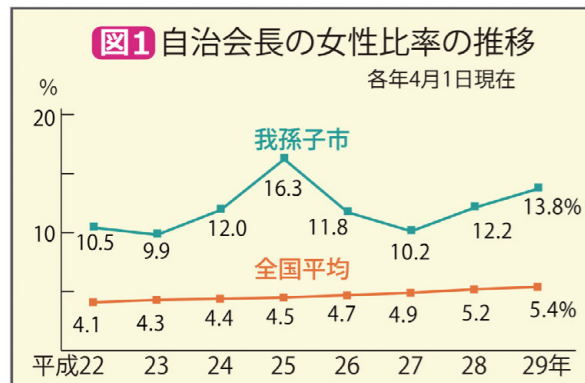
また、女性自治会長へのヒアリングでは、役員等に女性が少ないのは「女性が名簿に名前を出したがない」からというケースとともに、「名簿上男性を役員等にしながら実際の活動は女性が担っている」という実態も報告されています。さらに「子育てとの両立は難しいから、やめた方がよい」「妻が前に出過ぎると、夫の立場なくなる」「女に会長ができるわけがない」という周囲の反応が影響していることも浮き彫りになりました。

一方で、女性が会長であることのメリットをあげる声も聞かれました。「会

員の他の女性や子どもが協力しやすい」「地域での子育て人脈が役立つ」「女性の視点からの新企画や業務の見直しが進んだ」などです。ある女性会長からは「女性でやりづらいことがあれば助けするよと応援してくれる男性たちの存在も伝えられました。

国は自治会活動について「地域の社会基盤としての役割を担っており、震災等の防災状況や地域コミュニティの問題等を考えても、自治会の意義については近年益々重要になっている」と強調。その上で、持続可能な自治会活動のためには「多様な担い手の参画」、中でも「住民の半数を占める女性がより積極的に参画する意義は大変大きい」としています。

男性だけでなく女性も、時間にゆとりのある人だけでなく多忙な働く世代も、誰もが活動の中核を担えるような体制づくりが、多くの自治会が抱える課題解決の糸口になりそうです。



出典：図1内閣府「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」/図2「我孫子市地域コミュニティ活性化基本方針自治会等アンケート調査」平成24年10月(自治会とまちづくり協議会の合算) /本文中(※)内閣府「持続可能な自治会活動に向けた男女共同参画の推進について」平成29年3月

ご意見、ご感想、取り上げてほしいテーマなどありましたら、お気軽に男女共同参画室までお寄せください。

我孫子市男女共同参画情報紙「かがやく」通巻34号 平成30年3月発行  
◆発行：我孫子市総務部秘書広報課 男女共同参画室 〒270-1192 我孫子市我孫子1858番地 TEL 04-7185-1752 (直) FAX 04-7185-1520  
◆編集：有限会社マエダ印刷 〒270-1121我孫子市中峠1515 TEL 04-7188-2428

地球環境保護のため再生紙を使用しています

# いいね、なるほど、



# それなら私も!

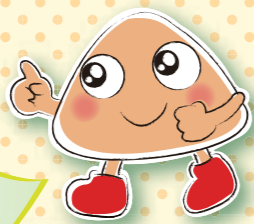
## ～自治会長に性別問わず～

我孫子市は千葉県で唯一の男女共同参画宣言都市です

P4

連載：その道のプロにきく File No.10 コミュニケーションが深まる会話術  
グラフで見るキーワード：自治会の課題と女性自治会長

# いいね、なるほど、それなら私も!



身近な地域の集まりといえば「自治会」を思い浮かべる方は多いのではないのでしょうか。自治会は全国ほとんどすべての地域にあり、その活動は自営業や定年退職後の人、そして専業主婦など地域にいる女性たちが担ってきました。一方で自治会長となると男性が圧倒的多数。これは全国的な傾向です。

今回は、その数少ない女性会長の一人、我孫子市泉自治会長の田部井啓子さんにお話しを伺いました。

## ～自治会長に性別問わず～

### 会長の成り手がいない!

——なぜ会長職をひきうけましたか

泉自治会は50年近くの歴史があり、かなりしっかりと運営されてきました。4ブロック43班あって、一年毎に各班から役員を1人ずつ出すことになっており、会長職はブロックの持ち回りです。役が私のブロックに回って来た時は、他に会長の成り手がいませんでした。そこで、それまであまり活動に関わらずにきたのですが、「私でお役に立てるのなら」と会長職を引き受けることにしました。

### みんなの調整役として

——女性が会長を務めるのは大変ですか

自治会というと定年退職後の男性中心というイメージがあるかもしれませんが、泉自治会は役員の8割は女性で、女性が会長でも違和感はありません。ただ、会長って何をやるかよくわからないので敬遠する人は女性に多いかもしれませんね。

実際、当初はどうしてよいか、わかりませんでした。なんでもまず、会長のところに話が来ます。でも全部対応していたら大変。会長は、すべて一人でやろうとしないで、内容に応じてそれぞれの役員さんに振り分ければよいとわかったのは、少し経ってから。会長の仕事は、みんながやりやすいように考える「調整役」だと思います。

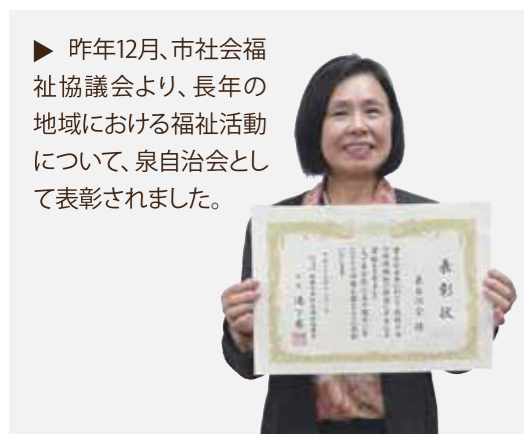
### 会長ならではの経験も

——会長になってわかったことは

会長就任以前のことで、引っ越してきた一人暮らしの若い方に、自治会加入をお願いしに行きました。すると「自治会のメリットって何ですか」と逆に聞かれて答えに窮してしまいました。私は自治会に入るのは当たり前のこととっていました。自治会のメリットは普段は目にみえないもの。今ならそう説明できると思います。ごみステーション管理や防犯パトロール、災害時の共助など、地域の人々にとって大切



▲泉自治会平成29年度会長 田部井啓子さん



▶ 昨年12月、市社会福祉協議会より、長年の地域における福祉活動について、泉自治会として表彰されました。

### 自治会活動は地域の社会基盤

- 住民相互の連絡
- お祭り等の行事開催
- 防災、防火
- 高齢者や子どもの見守り
- 環境美化、清掃活動
- 自然災害時の共助
- 交通安全、防犯
- etc.



▲泉自治会集会所



▲2018年2月には寄席を開催



### 泉自治会について

我孫子市泉はJRの常磐線と成田線に挟まれた地域で、常磐線天王台駅の南西に位置。一戸建て住宅やアパートがある中、9カ所の公園が点在する閑静な住宅街。泉自治会は昭和47年設立。平成29年4月1日現在で656世帯が加入。

な役割ですね。

会長の仕事として、小中学校の入学式に参列したり、市政懇談会に参加したりしました。また賞状をいただいたり、長寿のお祝いを差し上げたら感謝の電話をいただいたり、私だけのことではないけどうれしい思いもあります。会長にならなければ経験しなかったであろうことがたくさんあり、いい経験になりました。

### 誰もが活動し、助け合う

——会長の仕事に性別は影響すると思いますか

性別は関係ないと思います。強いて言えば、生活に密着したことや近隣のことは女性の方が詳しくたり、女性の方が話しやすい場合もあるというくらいでしょうか。会長職は性別とか、個人の力量とかで務まるものではありません。

泉自治会には長く活動を支えてくださっている男性役員もいらして、その生き字引的な人のサポートは心強かったです。男性も女性もともに活動し、集団で助け合える信頼関係が自治会には必要ではないでしょうか。

### いろんな人が会長に

——これからの自治会について一言

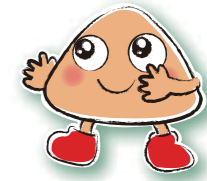
高齢者世帯や一人暮らし世帯の増加、会員の減少は、どこの自治会も同じ、今後の課題だと思います。私の前の会長は仕事と子育ての現役ママで、フットワークの軽さが印象的な方でした。次の会長は今度は男性。しかも働く世代です。これからは男女問わず、そして多様な人々が会長を経験することで、いろいろな声が反映され、より良くなっていくとよいと思います。



いいね = 共感  
 なるほど = 納得  
 それなら私も = 協力

なんだかほっとする言葉だね...!

誰でもいきいき活動でき、助け合えるってうれしいな



### サンカクちゃん やってみよう!の巻

